

## Ⅶ. WebNACCSに関するQ&A



### Ⅶ. WebNACCSに関するQ&A (1)

| Q1    | WebNACCSとは、どのような仕組みか。  | WebNACCSは、NACCSパッケージソフトをインストールすることなく、Webブラウザを利用してNACCS業務の利用が可能となる方式です。旧港湾EDIシステムに類似した仕組みとして開発しました。   |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
|-------|--|--|--|----------|----------|------|--|--|-------|--|---|
| Q2    | WebNACCSは、netNACCSと何が異なるのか。  | <p>WebNACCSは、netNACCSのようにパッケージソフトをインストールすることなく、Webブラウザで業務が可能となる方式です。それぞれのメリット等を下記にまとめておりますので参照ください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>netNACCS</th> <th>WebNACCS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メリット</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>メールのように帳票受信、出力ができる。</li> <li>自動保存、自動印刷機能がある。</li> <li>乗組員、旅客情報をExcelからグリッド画面に貼り付けができる。</li> <li>一面で複数の申請画面の入力内容が確認できる。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージソフトをインストールすることなく、Webブラウザで業務ができる。</li> <li>コード検索、入力項目表閲覧等の便利機能がある。</li> <li>CSVファイルで乗組員、旅客情報のアップロードができる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>デメリット</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用時にパッケージソフトをインストールする必要がある。</li> <li>コードや入力項目表等はNACCS掲示板から探す必要がある。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>Webで自動保存、自動印刷機能が技術的に困難である。</li> <li>Webでグリッド画面は技術的に困難である。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> |  | netNACCS | WebNACCS | メリット | <ul style="list-style-type: none"> <li>メールのように帳票受信、出力ができる。</li> <li>自動保存、自動印刷機能がある。</li> <li>乗組員、旅客情報をExcelからグリッド画面に貼り付けができる。</li> <li>一面で複数の申請画面の入力内容が確認できる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージソフトをインストールすることなく、Webブラウザで業務ができる。</li> <li>コード検索、入力項目表閲覧等の便利機能がある。</li> <li>CSVファイルで乗組員、旅客情報のアップロードができる。</li> </ul> | デメリット | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用時にパッケージソフトをインストールする必要がある。</li> <li>コードや入力項目表等はNACCS掲示板から探す必要がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>Webで自動保存、自動印刷機能が技術的に困難である。</li> <li>Webでグリッド画面は技術的に困難である。</li> </ul> |
|       | netNACCS   | WebNACCS   |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| メリット  | <ul style="list-style-type: none"> <li>メールのように帳票受信、出力ができる。</li> <li>自動保存、自動印刷機能がある。</li> <li>乗組員、旅客情報をExcelからグリッド画面に貼り付けができる。</li> <li>一面で複数の申請画面の入力内容が確認できる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージソフトをインストールすることなく、Webブラウザで業務ができる。</li> <li>コード検索、入力項目表閲覧等の便利機能がある。</li> <li>CSVファイルで乗組員、旅客情報のアップロードができる。</li> </ul>   |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| デメリット | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用時にパッケージソフトをインストールする必要がある。</li> <li>コードや入力項目表等はNACCS掲示板から探す必要がある。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Webで自動保存、自動印刷機能が技術的に困難である。</li> <li>Webでグリッド画面は技術的に困難である。</li> </ul>  |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q3    | WebNACCSの利用には、別途手続きが必要か。   | すでにnetNACCSをお持ちであれば、特段の利用契約変更手続きを行う必要はありません。しかし、netNACCS以外の処理方式、例えばNACCS専用回線でインタラクティブ処理方式をご利用の方は、netNACCSの申し込みが必要です。   |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q4    | WebNACCSの利用者IDとパスワードは、netNACCSとは別になるのか。  | netNACCSと同じ利用者IDとパスワードで、WebNACCSを利用することが可能です。しかし、Q3にあるように、インタラクティブ処理方式の利用者ID・パスワードでWebNACCSを利用できませんので、別途netNACCSの申し込みが必要です。  |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q5    | WebNACCSはnetNACCSと同様に、デジタル証明書の取得は必須か。  | 第6次NACCSにおいても、セキュリティの観点から、引き続きインターネット回線を利用するnetNACCSおよびWebNACCSには、利用するユーザーまたは端末ごとに、デジタル証明書の取得を必須とさせていただきます。  |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q6    | WebNACCSは、事業所以外（屋外等）での利用は可能か。  | 利用可能です。  |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q7    | WebNACCSは、タブレット端末（スマホ等）での利用は可能か。   | スマートフォン、タブレット等の携帯端末では、デジタル証明書を利用する仕組みが無いことやその費用対効果を踏まえ、本更改時は導入を見送ることとなりました。将来的な導入可否については、今後のWebNACCSの利用状況、費用対効果及び、セキュリティ面を十分踏まえ、将来的な検討課題とさせていただきます。  |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q8    | WebNACCSの利用には、料金が掛かるのか。  | WebNACCS利用にあたってBプランをご選択いただいた場合においては、海上入出港業務で料金が発生することはありません。   |  |          |          |      |  |  |       |  |   |
| Q9    | 今までの外部ファイル（送信した電文）を利用することは可能か。   | 次期（第6次）NACCSで、仕様変更に伴う入力項目の追加や削除が行われますので、現行で外部に保存したファイルを、次期で利用することはできません。7月から9月の総合運転試験時に一連の手続きを行い、必要に応じて次期入出港向けに作成してください。<br>また、netNACCSとWebNACCSとは、外部ファイルの形式が異なります（netはテキスト形式、WebはCSV形式）ので、例えばnetNACCSで作成した外部ファイルを、WebNACCSで利用することはできません。逆も同様になります。  |  |          |          |      |  |  |       |  |   |



## Ⅶ. WebNACCSに関するQ&A (2)

|     |   |   |
|-----|---|---|
| Q10 | パッケージソフトで行った業務を、WebNACCSで呼出しや照会をすることは可能か。     | 可能です。例えば、パッケージソフトで入港届を行った後、WebNACCSでその入港届の情報を呼び出して出港届を行うことが可能です。逆も同様になります。<br>ただし、帳票電文の出力は、その業務を行ったパッケージソフトまたはWebNACCSからでしか出力できません。上記の例では、入港届控はパッケージソフトから、出港許可書はWebNACCSからの出力になります。                                 |
| Q11 | なぜ、WPC（とん税等納付申告）業務は、リアルタイム口座のみ納付が可能なのか。       | WebNACCSにおける直納、MPN（マルチペイメントネットワーク）での納付書及び、納付番号通知情報の出力について、納付書のOCRフォントの出力が困難であること、また納付済みの際には出力しないというような制御を設けることは技術的にできないため、誤って二重納付に繋がる可能性が高いことから、リアルタイム口座のみを利用可能とする結論に至りました。直納またはMPNでの納付の場合には、パッケージソフトのTPC業務を利用ください。 |
| Q12 | パッケージソフトのように乗組員・旅客情報をExcelから貼り付けをすることはできないのか。 | WebNACCSでは、グリット機能の提供は技術的な観点によりできませんが、代替機能として、ExcelファイルからCSVファイルを作成するツールと、そのCSVファイルをWebNACCSにアップロードする機能を提供いたします。   |
| Q13 | WVS（書類状態確認）業務で、申請毎の状況を確認することは可能か。             | 第6次NACCSでは、現行では複数ある照会業務をWVS業務（IVS業務）に統合します。具体的には、JSS業務とCRW01・02・03業務を廃止し、WVS業務（IVS業務）に統合します。<br>ただし、照会できる内容に変更はありませんので、申請毎の回答年月日や許可・承認年月日等の状況といった現行には無い新たな内容を照会することはできません。従前どおり、申請先官署に状況を確認してください。                  |
| Q14 | 更改後にプログラム変更要望をすることは可能か。                       | 10月の次期（第6次）更改直後は、システムバグ等の緊急性の高い改修も生じる可能性があるため、要望をいただいても直ぐに検討・対応することは難しい可能性があります。また、海上入出港業務の場合、無料での提供のため、要望内容によっては、関係省庁の予算に応じて検討・対応することになりますので時間を要する場合があります。   |



## Ⅷ. お問い合わせ先

本資料や業務仕様に関するご質問は、E-mailで以下の宛先までお問い合わせ下さい。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社（NACCSセンター）  
システム企画部 システム企画第1課

E-mail : [jiki-port@naccs.jp](mailto:jiki-port@naccs.jp)

### memo

|  |
|--|
| <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> |
|--|

